

暑かった夏



下館市企画部企画課

係長 古谷 敬治

今年の夏は例年にも増して暑い夏でした。記録的な猛暑となったことに加え、私自身多忙の日々だったからです。

なぜなら、私はここ数年小学校のPTA役員をしておりますが、さらに、今年から子ども会育成会の役員も引き受けことになったためです。学校の一学期の行事も無事終わり、ほっとしたの数かの間、夏休みになると子ども会の行事が目白押しです。環境美化の一環として春から始めた花壇の手入れと除草作業、健康増進の朝のラジオ体操、子ども会球技大会に向けた早朝の練習指導、子ども会旅行の計画と引率、そして地元の有志によるカラオケ大会で子ども会も積極的に参加して開く模擬店等様々です。

この模擬店は、子ども達と一緒に役員が朝から準備に大忙しです。夕暮れどきとなると地域の人達が集まっていますが、夜7時にいよいよカラオケ大会が始まりますと、模擬店も大変な盛況となり、大人も子どもも満足そうな笑顔で一杯になります。計画や準備に頭を悩ませた苦労も、心地良い汗となって流れる瞬間です。

しかし、身体中の大汗をかいしたこともあります。球技の練習中に子どもたちが筑波山に登りたいと言いましたため、役員で相談し、小学校1年生から中学校3年生までそれぞれの体力に合ったルートを選び、できるだけ乗り物を使わず歩いて登ることにしてみました。乗り物を利用し歩くことが少なくなっている昨今、大変心配したのですが、

無事全員怪我もなく下山でき、子ども達はそれぞれ満足した様子でした。ところが、私を含め随行した大人達は、日頃の運動不足がたたったのか、子ども達以上に身体中汗まみれになってしまいました。

一方、我が家にはハプニングがありました。夏休みに入り、家族で出かけた大洗海岸で、小学2年の3男が岩場で足を滑らせ、5針も縫うことになりました。幸い、海難事故の救助活動をしているボランティアの方々の適切な処置のおかげで順調に回復し、夏の各種の行事に参加することができました。

近年、少子化現象と言われて久しいですが、私が役員をしている学校や子ども会でも児童・生徒が少なくなっています。子どもが少ないため家庭でも地域でも子どもに多大な関心があるかといえば、一方で外で働くことが多くなった現在では、子どもに目が届かないことも多いように思われます。

PTAの「家庭や地域を取り巻く問題」や「学校週5日制にどう取り組んだらよいか」等をテーマにした研修会で学習したことや、地域の人達とのいろいろな体験を通して、子どもに目を向け、子どもと一緒に考え、汗を流し、成長する手助けをしたいと思う今日この頃です。

暑かった夏も過ぎ去ると、学校の二学期が始まり、秋の学校行事とともに子ども会も種々の催しがあります。当分熱い日々が続きそうです。

【新着資料案内】

この資料は、平成6年8月中に行政情報センター・統計資料コーナーに到着した主なものです。ご利用下さい。

行政情報センター 本庁舎地下1階 TEL 0292-21-8111(内線 2238・2239)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
中央省庁関係			
基礎データ項目定義集	総務省	県税決算調書 平成5年度	税務課
交通安全白書 平成6年版	"	市町村財政実態資料 平成5年	地方課
磁気テープ等により民間及び都道府県に提供される統計データの概要	"	県外在住者アンケート調査報告書 平成6年度	企画調整課
労働力調査特別調査 1994	"	茨城の農業 平成5年	統計課
警察白書 平成6年版	警察庁	茨城早わかり	"
公害紛争処理白書 平成5年版	公害等調整委員会	市町村早わかり	"
景気低迷と円高に立ち向かう日本企業	経済企画庁	緑のいばらき推進計画	環境保全課
経済白書 平成6年版	"	いばらき女性白書	児童福祉課
世界経済白書 平成5年版	"	いばらき健康づくり指針	成人病対策課
原子力白書 平成5年版	原子力委員会	卸売市場の概況	園芸蚕糸課
過疎対策の現況 平成5年版	国土庁	霞ヶ浦北浦における養殖業の現状	霞ヶ浦北浦水産事務所
主都圏白書 平成5年版	"	平成5年	
防災白書 平成6年版	"	建築・開発行政概要 平成5年度版	建築指導課
外交青書 1993	外務省	県議会定例会議録 平成6年第2回	議会事務局議事課
管内経済統計年報 平成6年版	関東財務局	教育便覧 平成6年度	教育庁企画室
我が国の文教施策 平成5年度	文部省	交通俗白書 平成5年	警察本部交通部
衛生行政業務報告 平成5年	厚生省		
国民医療費 平成4年度	"		
国民生活基盤調査 平成4年第1巻	"		
保健所運営報告 平成5年	"		
畜産物生産費調査報告 平成4年	農林水産省		
エネルギー生産・需給統計年報 平成5年	通商産業省		
機械統計年報 平成5年	"		
工業統計表 平成4年(工業地区編)	"		
碎石統計年報 平成5年	"		
商業動態統計年報 平成5年	"		
資源統計年報 平成5年	"		
貿易業態統計表 平成5年	"		
中小企業施策総覧 平成6年度版	中小企業庁		
海上保安白書 平成5年版	海上保安庁		
通信白書 平成6年版	郵政省		
労働白書 平成6年版	労働省		
建設総合統計年度報 平成5年度	建設省		
建設白書 平成6年版	"		
建築統計年報 平成6年度版	"		
地方財政統計年報 平成6年版	地方財務協会		
公務員白書 平成6年版	人事院		
茨城県関係			
広報・広聴 平成6年度版	広報広聴課	会社・公社・団体等関係	
情報公開関係条例規集	総務課	業務統計年報 平成6年版	国民金融公庫

経済動向

国内の動き

● 初任給の伸び率 最低の1.1%

日経連が発表した今春の新入社員の初任給調査結果によると、大卒事務系の初任給は平均で19万7141円、前年比伸び率は1.1%となった。全学歴を通じて伸びは1%前後で、いずれも調査を始めた66年以来最も低くなかった。前年と同水準に据え置いた企業数は全体の17.6%を占め、過去最高

● スーパー売上高 23か月ぶりにプラス

日本チェーンストア協会が発表した7月の全国スーパー(138社8370店)売上高は、1兆4412億円で前年同月比2.8%増と、23か月ぶりに前年実績を上回った。冷夏・長雨だった昨夏から一転して今年は猛暑・好天となり、エアコンや夏物衣料の売り上げが大幅に伸びたのが主因。また、減税や営業時間延長なども寄与したとみられる。

● コメ 8年ぶりの豊作

農水省が集計している94年産のコメの作況指数(平年作=100)が8月15日時点で「105」となることが明らかになった。86年の105以来、8年ぶりの高水準で、74の凶作だった昨年から一転して豊作が確定的になった。都道府県別にみても、鹿児島の110を筆頭に宮城、宮崎が109など、全国

になった。長引く不況による業績悪化に加え、企業がリストラに伴って人件費削減を進めていることが原因。

初任給の伸び率は89年から3年間、4~5%の水準を示していたが、92年から低下し始めた。今年で3年連続の低下となる。(8月31日付 日経)

全国スーパーの売上高は、92年9月以来マイナス成長を続けていた。商品価格の下落傾向は依然として続いているが、7月は販売数量の増加で売上高の総額を引き上げた。2.8%増の伸び率は、近年でみると、うるう年で平年に比べて営業日が1日多かった92年2月の5.4%増に次ぐ高水準。(8月25日付 日経)

すべての県で平年作の100を上回っている。コメの生育が順調に進んでいることで、1年間続いてきた国産米不足は解消に向かい、秋からコメ価格も低下に向かう見通しだ。(8月27日付 日経)

県内の動き

● 厳しさ増す県内雇用情勢

雇用動向を測る指標となる有効求人倍率が、6月時点では過去最低の0.72倍を記録したことが、県職業安定課の県内労働市場調査で分かった。

1963年度から同倍率を調査している県職業安定課によると、今年6月時点に記録した0.72倍は、調査開始以来最低

● 県内の消費 猛暑で好調

常陽産業センターがまとめた最近の茨城県の経済動向によると、猛暑で消費が好調、住宅投資も堅調な動きを見せている。6月の県内大型小売店52店の販売額は前年同月比3.7%減と前年割れが続いているが、マイナス幅は縮小している。特にスーパーが健闘し、1.8%減まで回復した。7月の動きをみると、百貨店では猛暑の影響でカジュアル衣料、

値。これまで最低値だった前月5月の0.74倍よりも0.02ポイント低下した。

また、失業者に支給される雇用保険の受給者数も、6月時点では過去最高の1万3155人を記録した。(8月4日付 茨城)

水着が好調に推移したが、外商部門は法人需要の低迷で伸び悩んだ。スーパーではビール、清涼飲料が売れた。

一方、住宅投資をみると6月の新設住宅着工戸数は3,588戸で4.3%増と5か月連続前年水準を上回っている。(8月23日付 日経)